



## 州環境評議会(ECOS)が米国各州の PFAS 対策の概要を発表

(はじめに)

2025年4月、米国の全国規模の非営利・無党派の団体である「州環境評議会(ECOS: Environmental Council of the States)」が「PFAS 対策の概要(Compendium of State PFAS Actions)」を発表しました。

この「PFAS 対策の概要」では、以下の目次構成で示すように、PFAS の問題について広範な情報等を網羅しています。(ページ数は250ページです。)

そこで、以下に「目次構成」及び「要約(Executive Summary)」を紹介することとします。

なお、関心のある方は、以下の出典を参照願います。

(出典)ECOS Compendium of State PFAS Actions

<https://www.ecos.org/wp-content/uploads/2025/04/ECOS-PFAS-Compendium-FINAL.pdf>

(参考1)州環境評議会(ECOS)について

州環境評議会(ECOS: Environmental Council of the States)は、州及び準州の環境機関のリーダーで構成される、全国規模の非営利・無党派の団体である。ECOS の目的は、米国の人々の健康と環境を守り、改善するため、州の環境機関とそのリーダーの能力を向上させることである。ECOS は、1993年12月にアリゾナ州フェニックスで開催された約20州の会合で設立された。501(c)(6)に基づく組織である ECOS は、会員からの会費に加え、連邦政府及び民間からの資金援助によって運営されている。

(出典)<https://www.ecos.org/about-ecos/>

(参考2)501(c)(6)について

米国非課税団体の種類

[https://kohokyo.or.jp/files/research/report/docs/nonprofits-in-the-us\\_2016.pdf](https://kohokyo.or.jp/files/research/report/docs/nonprofits-in-the-us_2016.pdf)

## 州環境評議会 各州の PFAS 対策の概要

2025 年 4 月 17 日

米国では、ペルフルオロアルキル化合物及びポリフルオロアルキル化合物(PFAS)への対応において、各州が主導的な役割を果たしている。米国環境保護庁(EPA)をはじめとする連邦政府機関は、過去 10 年間に PFAS に関して注目すべき措置を講じてきたが、州は連邦規則及び規制の実施と執行において重要な役割を果たしており、幅広いプログラムにおいて PFAS に対処するための独自の法律、政策、指令を制定している。本書は、PFAS に関する政策と科学の様々な側面を概説し、人の健康と環境を保護するための州の行動に関する重要な情報を提供している。本稿は、PFASに関する全国的な取り組みの概要に加え、52 の管轄区域(具体的には、50 州、コロンビア特別区及び北マリアナ諸島自治連邦区(以下、「州」という。))における個別の調査結果を提供している。本稿は、PFAS に関する全ての研究と情報を網羅的に網羅したものではない。むしろ、州環境評議会(ECOS)は、州及びその他の関係者がこのリソースを、特定の PFAS トピックに関する詳細な情報をどこで入手できるかのガイドとして、また進行中の重要な作業への理解を促進するために使用することを期待している。

(出典)

<https://www.ecos.org/documents/ecos-compendium-of-state-pfas-actions/>

---

## 州環境評議会 各州の PFAS 対策の概要

2025 年4月

### 目次(Table of Contents)

#### 各州の PFAS 対策の全体概要(National Summary of State PFAS Actions)

##### はじめに(Introduction)

##### PFAS に対する各州のアプローチ(State Approaches to PFAS)

行動計画(Action Plans)

タスクフォースとワークグループ(Task Forces & Workgroups)

パートナーシップ(Partnerships)

PFAS の定義(PFAS Definitions)

##### 規制及び法令(Regulations & Legislation)

環境媒体における PFAS の規制(Regulations Across Environmental Media)

飲料水(Drinking Water)

地下水(Groundwater)

地表水(Surface Water)

土壌(Soil)

大気(Air)

魚類及び野生生物(Fish & Wildlife)

バイオソリッド(Biosolids)

PFAS に関する法令(PFAS Legislation)

有害物質としての PFAS の規制(Regulating PFAS as Hazardous)

##### サンプリング、発生源の特定、モニタリング及び試験(Sampling, Source Identification, Monitoring, & Testing)

- 州全域の PFAS サンプルング (Statewide PFAS Sampling)
  - 公共水道システム (Public Water Systems)
  - 軍事施設 (Military Installations)
- 血液サンプル採取 (Blood Sampling)
- 発生源インベントリー (Source Inventories)
- モニタリング活動 (Monitoring Activities)
- 分析方法 (Analytical Methods)
- 修復、破壊及び処分 (**Remediation, Destruction, & Disposal**)
  - 修復技術 (Remediation Technologies)
  - 埋立処分 (Landfilling)
  - PFAS 削減の定量化 (Quantifying PFAS Reduction)
- 製品及び泡消火剤中の **PFAS (PFAS in Products & Firefighting Foams)**
  - 消費者向け製品 (Consumer Products)
  - 泡消火剤 (Firefighting Foams)
    - 水成膜泡消火薬剤回収プログラム (AFFF Takeback Programs)
    - フッ素フリー消泡薬剤 (Fluorine-Free Foam)
    - 水成膜泡消火薬剤に関するアウトリーチ活動 (AFFF Outreach)
- バイオソリッド及び大気中の **PFAS の管理 (Managing PFAS in Biosolids & Air)**
  - 下水汚泥及びバイオソリッド (Sewage Sludge and Biosolids)
  - 大気への排出 (Air Emissions)
- 許可 (**Permitting**)
- リスクコミュニケーション (**Risk Communication**)
- 資金調達 (**Funding**)
  - 超党派インフラ法資金調達のプライオリティ (Priorities for Bipartisan Infrastructure Law Funding)
  - PFAS 研究及びの他のイニシアチブへの資金調達 (Funding for PFAS Research & Other Initiatives)
  - 経済的影響及びコスト分析 (Economic Impact & Cost Analyses)
  - 法的和解 (Legal Settlements)
- 次のステップ (**Next Steps**)
  - 州のプライオリティ (State Priorities)
  - 連邦政府からの各州のニーズ (State Needs from the Federal Government)
  - ECOS からの各州のニーズ (State Needs from ECOS)
  - 結論 (Conclusion)
- 各州のページ (**State Pages**)

#### 配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。

〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K.I.S飯田橋ビル7F (公財)水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL:[jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

#### 水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー(第58号以降)は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <https://www.jwrc-net.or.jp/publication-outreach/hotnews/>

#### 水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。